

1.  $U_z^+ := \{(x, y, z) \in S^2 \mid z > 0\}$  上の点  $p$  の近くの局所座標として,  $\varphi: D^\circ \rightarrow U_z^+$ ,  $\varphi(s, t) := (s, t, \sqrt{1-s^2-t^2})$  を考える. ただし  $D^\circ := \{(s, t) \in \mathbb{R}^2 \mid s^2 + t^2 < 1\}$  とする.
- (1)  $\partial_s \varphi := \frac{\partial \varphi}{\partial s}$  などと略記する.  $\partial_s \varphi, \partial_t \varphi$  を計算せよ.
  - (2)  $p = (a, b, c) \in U_z^+$  とする.  $\varphi(s, t) = p$  となる  $(s, t) \in D^\circ$  を求めよ.
  - (3) (1) を使って  $T_p S^2$  を表す方程式を求めよ. また,  $T_p S^2$  の原点が  $p$  に移るよう  $T_p S^2$  を平行移動して得られる平面の方程式を求めよ.
  - (4)  $\partial_s \varphi \times \partial_t \varphi$  を計算せよ.
  - (5)  $n: U_z^+ \rightarrow \mathbb{R}^3$  を,  $n(p) := \frac{(\partial_s \varphi \times \partial_t \varphi)(s, t)}{|(\partial_s \varphi \times \partial_t \varphi)(s, t)|}$  で定義する. ただし  $p \in U_z^+$  に対し,  $\varphi(s, t) = p$  となる  $(s, t) \in D^\circ$  を選んでいる.  $n$  は  $U_z^+$  に向きを定めることを示せ.
  - (6)  $\psi: D^\circ \rightarrow U_z^+$  を,  $\psi(s, t) := (t, s, \sqrt{1-s^2-t^2})$  で定義し,  $\tilde{n}: U_z^+ \rightarrow \mathbb{R}^3$  を,  $n$  の定義中の  $\varphi$  を  $\psi$  で置き換えることにより定義する.  $\tilde{n}$  は  $n$  と逆の向きを定める, 即ち  $\tilde{n} = -n$  が成り立つことを示せ.
2. 次の  $C^\infty$  級関数  $f: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}$  に対し,  $S := f^{-1}(0)$  が曲面であることを示し,  $S$  の概形を図示せよ.  $p = (a, b, c) \in S$  に対し,  $T_p S$  と  $T_p^\perp S$  をそれぞれ求めよ. さらに,  $T_p S$  の原点が  $p$  に移るように平行移動して得られる平面を表す方程式を求めよ.
- (1)  $f(x, y, z) := y^2 + (z-1)^2 - 2$
  - (2)  $f(x, y, z) := 2x - 3y + 4z - 5$
  - (3)  $f(x, y, z) := x^2 + y^2 - z^2 + 1$
  - (4)  $f(x, y, z) := x^2 + \frac{y^2}{4} + \frac{z^2}{9} - 1$
  - (5)  $f(x, y, z) := xy + z^2 + k$  (ただし  $k \neq 0$  は定数とする)
3. 円柱座標  $(r, \theta, z)$  で  $\{(r, \theta, z) \mid (r-2)^2 + z^2 = 1\}$  で表されるトーラスを  $S$  とおく.  $\varphi: U := (0, 2\pi) \times (0, 2\pi) \rightarrow \mathbb{R}^3$  を,  $\mathbb{R}^3$  の  $xyz$  座標で  $\varphi(\alpha, \beta) := ((2 + \cos \alpha) \cos \beta, (2 + \cos \alpha) \sin \beta, \sin \alpha)$  で定義する.
- (1)  $\varphi(U) \subset S$  であることを示せ.
  - (2)  $\varphi$  は単射であること,  $D\varphi$  は常に階数 2 であることを示せ.
  - (3)  $p = (a, b, c) \in \varphi(U)$  に対し,  $T_p S$  と  $T_p^\perp S$  をそれぞれ求めよ.
4.  $f: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}$  は  $C^\infty$  級で,  $S := f^{-1}(0)$  上  $\text{grad}(f) \neq 0$  であるとする. このとき  $S$  は向き付け可能な曲面であることを示せ.
5.  $\Omega \subset \mathbb{R}^2$  を開集合とし,  $f: \Omega \rightarrow \mathbb{R}$  を  $C^\infty$  級曲面とする.  $f$  のグラフ  $S := \{(x, y, f(x, y)) \in \mathbb{R}^3 \mid (x, y) \in \Omega\}$  は向き付け可能な曲面であることを示せ.
6.  $\varphi: (-1, 1) \times [0, 2\pi] \rightarrow \mathbb{R}^3$  を  $\varphi(t, \theta) := ((2 + t \cos(\theta/2)) \cos \theta, (2 + t \cos(\theta/2)) \sin \theta, t \sin(\theta/2))$  で定義し, その像を  $S := \varphi((-1, 1) \times [0, 2\pi])$  とおく.
- (1)  $S$  を図示し,  $S$  はメビウスの帯であることを確かめよ.
  - (2)  $U := (-1, 1) \times (0, 2\pi)$  に対し,  $\varphi: U \rightarrow S$  は単射で,  $D\varphi$  の階数は常に 2 であることを示せ.
  - (3)  $p = \varphi(t, \theta)$  ( $(t, \theta) \in U$ ) に対し  $n(p) := \frac{(\partial_t \varphi \times \partial_\theta \varphi)(t, \theta)}{|(\partial_t \varphi \times \partial_\theta \varphi)(t, \theta)|}$  とおくと  $n(p) \in T_p^\perp S$  である.  $\lim_{\theta \downarrow 0} n(\varphi(0, \theta))$  と  $\lim_{\theta \uparrow 2\pi} n(\varphi(0, \theta))$  を比べよ. このことから  $S$  は向き付け可能ではないことを示せ.
7. (難) 向き付け可能な曲面  $S$  に対しては, 連続写像  $n: S \rightarrow \mathbb{R}^3$  で,  $n(p) \in T_p^\perp S$ ,  $|n(p)| = 1$  ( $\forall p \in S$ ) をみたくものが定まった. では, 連続写像  $u: S \rightarrow \mathbb{R}^3$  で,  $u(p) \in T_p S$ ,  $|u(p)| = 1$  ( $\forall p \in S$ ) をみたくものは定まるか?  $S$  がトーラスの場合, このような  $u$  を一つ見つけよ.  $S$  が 2 次元球面  $S^2$  の場合はどうか?

(提出の必要はありません)

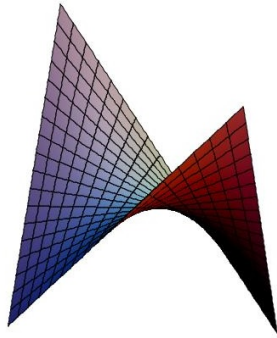


図1  $z = xy$  のグラフ

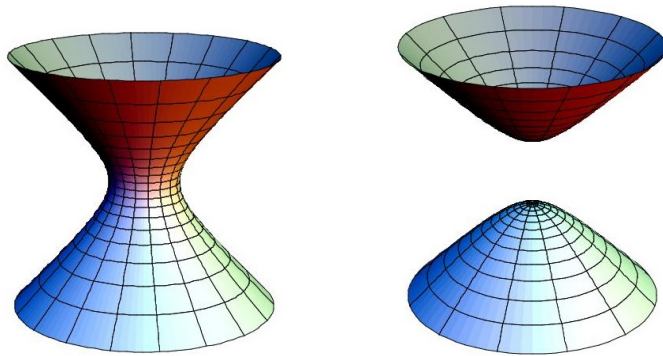


図2 一葉双曲面, 二葉双曲面

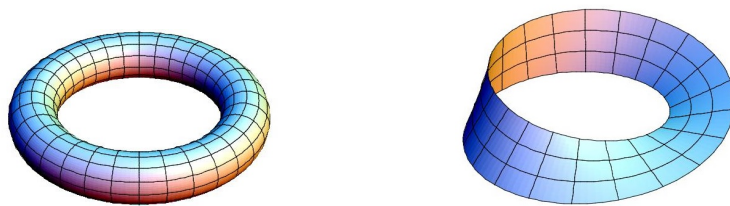


図3 トーラス, Möbius の帯

幾何入門 レポート問題 10 (2014 年 6 月 27 日)

担当 : 境 圭一

$S := \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x^2 + y^2 - 2z^2 = 1\}$  上の点  $p = (a, b, c)$  における接平面  $T_p S$  が  $\mathbf{u} := (1, 2, -2)$  と直交するとき,  $a, b, c$  を求めよ.

(7/4 の 3 限開始時まで提出してください)

[http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/14\\_geometry/14\\_geometry.html](http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/14_geometry/14_geometry.html)